

文化遺産信託研究会へのお誘い

Research Association of National Trust on Natural and Cultural Heritage

これまでわが国では、文化遺産（自然環境と歴史的遺産を含めて）の保存の実情を振り返りますと、後世に継承されるべき文化遺産が失われてしまった事例が少なくありません。そのような状況に対して総合的な力をもって立ち向かうことの重要性を強く感じる中、文化遺産信託研究会を2020年8月に立ち上げました。

ここでいう「文化遺産信託」とは、英国ナショナルトラスト運動にみられる民間による文化遺産保全活動をいうものです。そこでは徹底した民間のボランティアな働きに支えられ、貴重な文化遺産を自らの地域、故郷の誇りとして守り続ける思いを共有すべく名づけられたものです。

文化遺産信託研究会では、各種領域の研究者・実務家、あるいは広く関心をお持ちの方々の研鑽・情熱を結集し、情報交換、課題整理、問題解決、社会への提言など、活発な活動が展開できますことを願っております。皆様へのお誘いの言葉といたします。

ヒルトップ（ピアトリクス・ポターの家・英国ナショナル・トラストのプロパティ）

* 募集要項 *

ご入会の場合 年会費は次のとおりです。

正会員：3000円 賛助会員：1口10000円 学生会員：会費免除

なお学生会員とは大学生、修士課程及び博士課程在籍者、専修学校の専門課程の学生

ご入会お申込みはゆうちょ銀行の振込用紙に「文化遺産信託研究会会費」と明記し、下記の口座にお振込み下さい。

振込先 ゆうちょ銀行振替口座 00920-6-212662 名義 文化遺産信託研究会

ネット振込は ○九九支店 当座 212662

なおこの振込書は入会申込書となりますので、ご住所、お電話、メールアドレスもご記入をお願いいたします。

学生会員の方は会費免除ですので、メールにてお申込みください。

* 文化遺産信託とは（規約第1条より） *

本規約において、文化遺産とは貴重な自然と歴史的な建築その他の構造物等の資産あるいはそれらの自然や構造物等が複合する環境の総体をいい、文化遺産信託とは民間の力によって文化遺産を健全な状態に維持・管理する行為を自主又は信託方式等で行なうことをいう。

文化遺産信託



National Trust

連絡先 文化遺産信託研究会

〒662-0833

西宮市北昭和町3-20

TEL・FAX 0798-65-4303

Email bunkaisanshintaku@gmail.com

* 2023年度の活動 *

- 総会（関西学院ベーツ館） 2023年4月3日
- 研究会誌 2023年4月第2号発行
- 第2回シンポジウム開催 2023年8月29日～31日 ヴォーリズ六甲山荘
テーマ：「ナショナル・トラスト＝文化遺産信託 の可能性その2」
多彩な講師によるセミナーとワーク
- フィールドワーク（学習と交流）
 - ・黒谷和紙（京都府綾部市） 2023年2月25日
 - ・千葉県香取市佐原 2023年4月22日
 - ・比叡山延暦寺根本中堂（滋賀県） 2023年7月8日
- セミナー（自由学園明日館）
 - ・テーマ：「文化財の修復」 2023年10月1日
- 分科会活動
 - ・ナショナル・トラスト活動実態調査分科会
 - ・公益活動ファンディング分科会
- ニュースレター「文化遺産信託ニュース」発行 年2回



シンポジウム



フィールドワーク・黒谷和紙



セミナー

* 事業目的（規約第3条より） *

本会は、文化遺産信託の普及を図るため、これに資する知識、技能その他各種領域の研究を行い、あるいはそれらの研究を支援し、また、それらの研究者及び実際の活動に携わる人々あるいは実際の活動に有用な知識、技能を有する人々の相互の協力の促進を図ることを目的とする。

* 役員 *

理事長	福原 成雄	大阪芸術大学短期大学部客員教授
理事	飯畑 正一郎	弁護士 アメニティ2000協会理事
	宇佐美 直治	株式会社宇佐美修徳堂 代表取締役
	大石 和欣	東京大学大学院総合文化研究科教授
	奥村 太朗	弁護士、アメニティ2000協会理事
	清水 彬久	アメニティ2000協会理事長
	田淵 結	関西学院元院長 アメニティ2000協会理事
	中嶋 節子	京都大学教授
	室谷 悠子	弁護士 日本熊森協会会長
	山形 政昭	大阪芸術大学名誉教授
監事	武田 智行	弁護士 Japan Heritage理事
業務委員長兼事務局長	飯畑 正一郎	

2020年8月24日創立 2024年3月末現在会員数66名（正会員63名、賛助会員3団体）

2024年4月改定